

B-1 次の記述は、導線の電気抵抗について述べたものである。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

- (1) 導線の電気抵抗の値は、^{長さ}□ア□に比例し、^{断面積}□イ□に反比例する。このときの比例定数を抵抗率といい、その単位は□ウ□である。 $\Omega \cdot m$
- (2) 導線に高周波電流を流すと、周波数が高くなるに従って抵抗は^{増加}□エ□する。これは、高周波電流は導線の^{中心部分}□オ□では流れにくくなるため、これを表皮効果という。 63745

- | | | | | |
|------|----------------------|-------|------|---------|
| 1 体積 | 2 $[\Omega/m]$ | 3 断面積 | 4 増加 | 5 中心部分 |
| 6 長さ | 7 $[\Omega \cdot m]$ | 8 表面積 | 9 減少 | 10 表面部分 |

比例
反比例

